

## 第 166 回 山行記 木曾駒ヶ岳 (2,956m) 2022/7/25,26

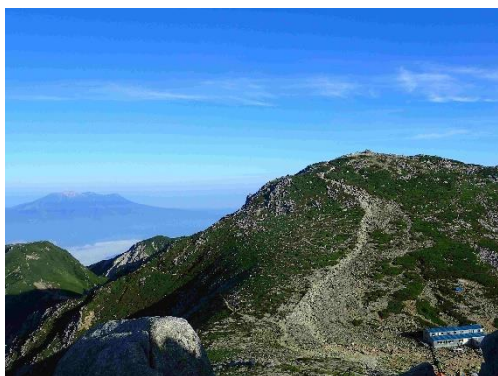


5:40JR 津田沼駅モリシアローソン前にすでに到着していたバスに乗車し、次の谷津南小学校前をスキップし秋津小学校前で2人を乗せ湾岸高速谷津船橋ICに入り木曾駒ヶ岳へ向け出発しました。21人乗りのバスにわずか8名、車内はゆったりして感染対策はバッチリとなりました。途中談合坂PAと諏訪湖PAの2回休憩し予定通り10時に木曾駒ヶ岳登山の入口の菅の台バスセンターに到着し、一般車両はここまでしか入れないため、ここから路線バスに乗り換えました。スケジュールでは混雑を想定して1本遅いバスに乗車していましたが予定より30分早いバスに乗ることができました。今日の登山者は少ないのかな？と思いましたが10:15数分前には長い列ができて並んでいた全員は乗れず臨時便が出たようでした。10:45ロープウェイのしらび駅に到着、11:00ロープウェイは音もなくスイッと動きだし途中の下りロープウェイとのすれ違いは一瞬でアッ！という間に下へ下へと小さくなっていきました。11:07日本一高い千畳敷駅(2,612m)に到着しまずは準備運動をして剣が池まで下りて昼食を摂り、12:10靴紐を締めここから千畳敷カールの中の険しい八丁坂を上る登山を開始しました。先頭を自分が歩くも何だか調子が今一、歩き始めて10分も経たないうちに汗だらだら、少し吐き気、皆さんが気がついてくれて荷物を一部もって



ただき先頭を交代して再出発しました。千畳敷カールは枯れることのない雪解け水により夏は 150 種類以上の高山植物が咲き誇る花畑ですが、当日それを愛でる余裕は自分にはなく一歩一歩足を上げて歩くのがやっとでした。13:15 八丁坂を越え乗越浄土に到着すると TV コマーシャルのようにウエディングドレスを着たカップルが写真撮影をしていて、私達もカップルの後ろに回りみんな手を

上げ、おめでとうの声で祝福しているところをパシャッ！とカメラマンがおさめてくれました。13:30 宝剣山荘にチェックインし夕食は 5 時からと聞きそれまで自分は少し休息しましたが、うち 4 人が宝剣岳にトライし 2 人途中断念、2 人頂点に到達しました。3 時頃から外に出て夕食まで参加者 8 人全員でアルコールを飲みながら一つのテーブルで談笑できたのも少人数登山ならではの思い出に残るものになりました。20 時頃に全員就寝しましたが自分はやがて寝付けず、どれくらい時間が過ぎただろうか？誰かが外へ出ていくような気配を感じ自分も外へ出てみると空一面にきれいな満天の星空が広がり流れ星も数回あり、そのまま 30 分程星が輝く夜空を見上げていました。床に戻りまた寝付けずと思っていたらいつの間にか外が明るくなっていて、どうも夢の中で寝付けなかったみたいで 4 時になっていました。即、外に出で朝焼けの赤い水平線を見て、そのまま日の出を待っていると 4:46 徐々に日が昇り始めました。昨夜の満天の星空、朝焼け、沈まぬ太陽のような日の出等に感激し山泊しないと味わえない感動でした。



下調べでは朝食は遅い時間でしたが 5 時に朝食を摂り 6:00 準備運動、6:15 木曾駒ヶ岳に向け出発し中岳を経由し 7:10 木曾駒ヶ岳山頂到着。山頂から御嶽山、乗鞍岳、南アルプス等 360 度の大パノラマを堪能し記念写真を撮り 7:40 元来たルートを引き返しました。行きは気が付かなかったのですが山頂から戻る途中にコマクサが咲いていました。前から見たいと思っていた高山植物の女王コマクサに会えて思わず“遥か連山に～、コマ

ク～サ咲いてヨ～、思い出すのはヨ～、あの子のえくぼとヨ～”と口ずさんでしまいました。



8:45 宝剣山荘に戻り預けた荷物を受け取り、元スケジュールより1時間以上早い9:15千畳敷駅に向け下山を開始し、急峻な斜面の八丁坂をゆっくり降りていき10:20千畳敷駅に着きました。登りは花をみる余裕はありませんでしたが、下りは体調が良くそこかしこに咲き広がる小さな花が風に一緒に揺れる姿も愛でることができました。花音痴の自分ですが千畳敷カールの花々が花を要とする虫たちにその姿をアピールして虫たちの天空の楽園を作っているように感じました。10:30千畳敷駅～10:37しらび駅、10:50路線バスに乗り換え11:30こまくさの湯に着き、そこでゆっくり温泉に浸かりビールで少し酔いが回り心地よくなったところで13:30こまくさの湯を出発し双葉SA、石川SAで小休憩し17:35谷津船橋IC到着しました。

今月の山行は参加者が少数になりましたが思い出に残る登山になりました。花々が咲き誇る天空の楽園千畳敷カール、輝く星空、山から見る朝焼け、日の出、参加者全員での談笑等、これらを参加できなかった会員の皆さんに伝えたい気分です。また今回担当班から1人の参加となり少々不安がありましたでしたが皆さんに助けられ無事終えることができました。ご協力ありがとうございました。

